

乳房外パジェット病の新規治療開発のためのバイオマーカー研究

1. 研究の対象

2015 年 4 月～2025 年 3 月までにリンパ節転移または臓器転移を有する乳房外パジェット病に対して国立がん研究センター中央病院で治療を受けられた成人の方

2. 研究目的・方法

研究目的：乳房外パジェット病の予後を予測したり、治療標的となるバイオマーカーを明らかにすることです。

研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、保管されている組織検体の解析を併せて行います。

研究実施期間：研究許可日～2027 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、生存状況 等

試料：手術で切除した組織

4. 試料・情報の授受

本研究は単機関で実施するため、研究の場合は、他の機関に資料や情報を提供することはありません。

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

- ・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

（研究責任者）

国立がん研究センター 皮膚腫瘍科 医長 緒方 大

（研究事務局）

国立がん研究センター 研究所 免疫ゲノム解析部門 部門長 小山 正平

（研究者）

国立がん研究センター 研究所 免疫ゲノム解析部門 奥村 元紀

国立がん研究センター 皮膚腫瘍科 科長 並川 健二郎

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL：03-3542-2511 （代表）

研究責任者：緒方 大